104-328

問題文

以下の薬剤の組合せのうち、両薬剤の服用時間をずらすことで併用可能なのはどれか。2つ選べ。

- 1. S-1(テガフール・ギメラシル・オテラシルカリウム配合)カプセル+フルオロウラシル錠
- 2. セフジニルカプセル+クエン酸第一鉄ナトリウム錠
- 3. レボフロキサシン錠+酸化マグネシウム錠
- 4. バルプロ酸Na徐放性顆粒+テビペネムピボキシル細粒
- 5. リファンピシンカプセル+ボリコナゾール錠

解答

2, 3

解説

選択肢 1 ですが

テガフールとフルオロウラシルが重複なので、服用時間をずらそうが、量が多いと考えられます。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2.3 は妥当な記述です。

吸収阻害の組み合わせなので、時間をずらせば併用可能です。

選択肢 4 ですが

テビペネムは経口カルバペネム系抗菌薬です。てんかん発作再発のおそれがあるため併用禁忌です。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

リファンピシンによるCYPの誘導により、ボリコナゾールの血中濃度が低下します。そのため併用禁忌です。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 2,3 です。